

シスコ ビデオ コラボレ ーション デバイスの消 費電力

さまざまなスタンバイ状態での消費電力の測定 2024 年 5 月

セクション 1 | 概要

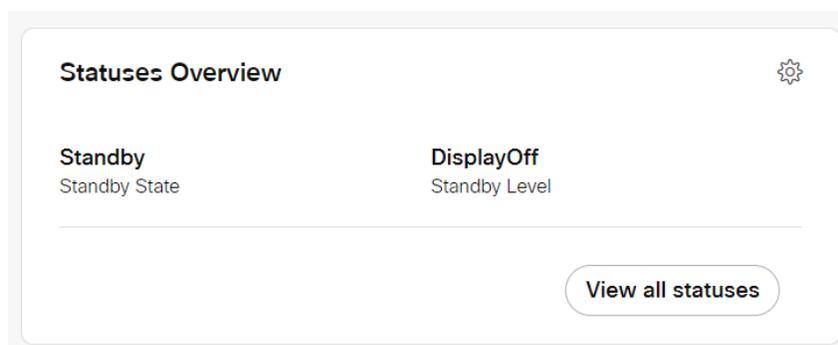
このドキュメントでは、RoomOS を実行しているシスコ コラボレーション デバイスのさまざまな電源状態について説明します。

セクション 2 | スタンバイ状態とスタンバイレベルの概要

デバイスの [スタンバイレベル (Standby Level)] と [スタンバイ状態 (Standby State)] を知るには、コマンドライン `xStatus Standby State` および `xStatus Standby Level` を使用します。

Control Hub では、[スタンバイ状態 (Standby State)] および [スタンバイレベル (Standby Level)] を表示できます。

[スタンバイ状態 (Standby State)] は、[ステータス概要 (Statuses Overview)] でデフォルト表示されます。[スタンバイ状態 (Standby State)] および [スタンバイレベル (Standby Level)] は、Control Hub の [ステータス概要 (Statuses Overview)] に簡単に追加できます。管理者による組織の完全な制御を許可。



Control Hub のスタンバイ状態とスタンバイレベルの例

スタンバイ状態：デバイスがスタンバイ状態にあるかどうかを示します。

スタンバイレベル：デバイスのスタンバイレベルを指定します。

[スタンバイ状態 (Standby State)] および [スタンバイレベル (Standby Level)] は、個人デバイスでは表示されません。

就業時間の設定

デフォルトでは、就業時間は月曜日から金曜日の午前 07:00 から午後 07:00 までに設定されています。就業時間を変更するには、「[就業時間設定の使用](https://help.webex.com/article/nge8zpq/) : <https://help.webex.com/article/nge8zpq/>」のヘルプ記事次の手順を実行します。

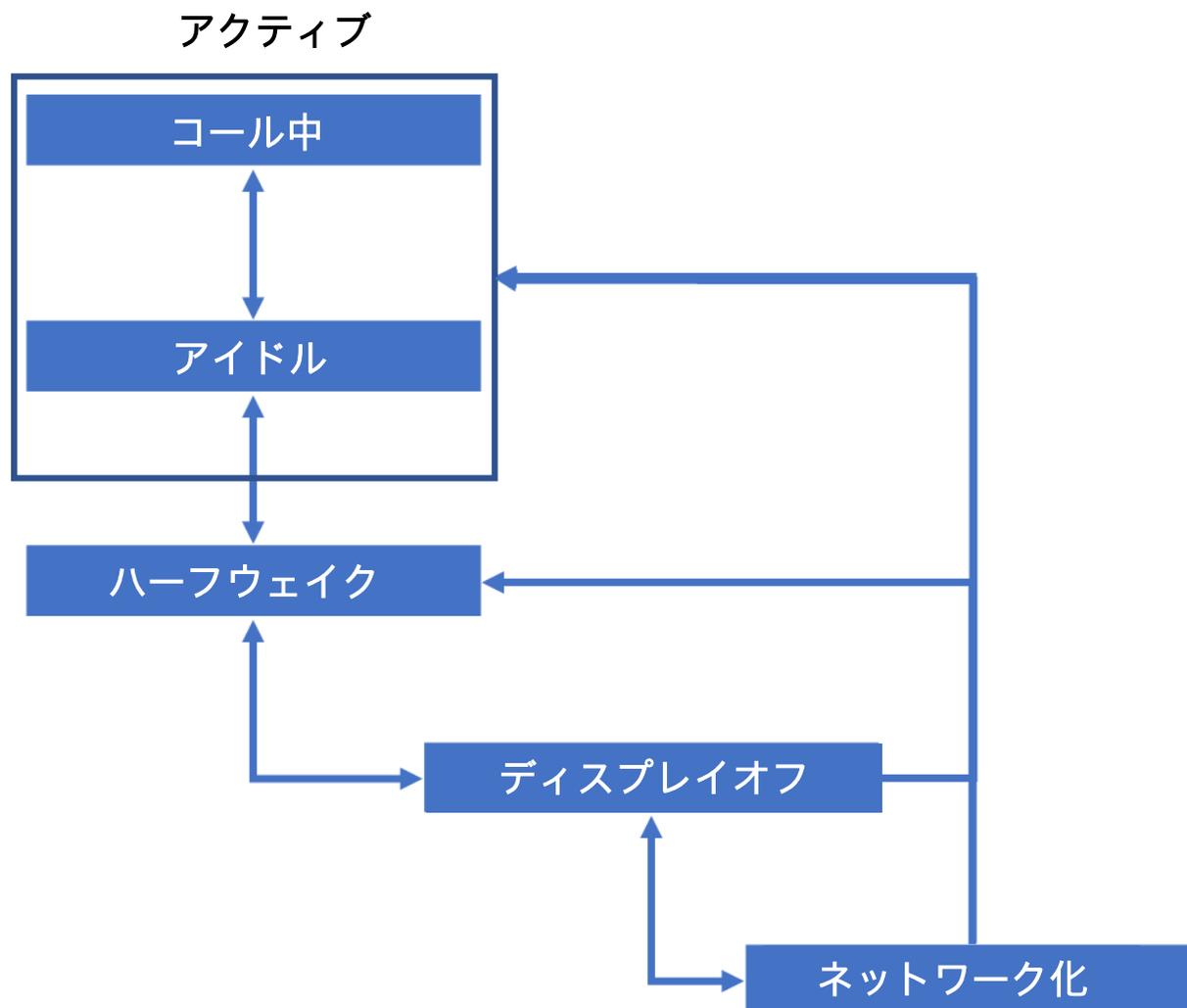
就業時間設定をさまざまなスタンバイ設定と組み合わせて使用すると、ユーザー エクスペリエンスに影響を与えることなく、組織の電力消費を大幅に削減できます。

セクション 2 | Cisco デバイスの電源状態

アクティブ状態	アイドル	コール中
状態の説明	ディスプレイには、ホーム画面、ローカル共有、またはホワイトボードが表示されます すべての Web アプリが終了しました 圏外	SIP、Webex、Microsoft Teams、WebRTC などのあらゆる方法による通話。
Standby State	消灯	消灯
スタンバイレベル	なし	なし

スタンバイ	ディスプレイオフ	ハーフウェイク	サイネージ	ネットワーク化スタンバイ
状態の説明	ディスプレイオフ 他のすべてのプロセスは通常どおり実行されています	電源に接続した後のデフォルト 画面に「ハローエクスペリエンス」が表示されます モーションまたは近接アプリによって存在が検出されたときにユーザーに応答します	「デジタルサイネージ」とも呼ばれます URL からコンテンツを表示します。 ハーフウェイクと同様の消費電力ですが、URL の内容に大きく依存します。 Web エンジン、タッチスクリーンを備えたデバイス上ではインタラクティブです	Control Hub を介してリモート管理可能な状態を維持しながら、消費電力を大幅に削減 ビデオ、タッチスクリーン、HDMI および USB-C ポートが機能しない 着信に応答できる
Standby State	スタンバイ	ハーフウェイク	ハーフウェイク	スタンバイ
スタンバイレベル	ディスプレイオフ	なし	なし	ネットワーク化

セクション 2 | 電源とスタンバイの状態



注：

- 消費電力は製品によって異なります。特定の製品値については、セクション 4 を参照してください。
- 本書でのディスプレイオフ時の消費電力には、外部画面の消費電力は含まれていません。画面のモデルによっては、大幅な節電になる可能性があります。
- [ネットワークスタンバイ (Networked Standby)] は、セクション 4 に示すように、特定のデバイスでのみ使用できます。

セクション 3 | スタンバイ状態への移行

送信元	宛先	Trigger	(おおよその) トランジション時間
コール中	アイドル	End call	< 1 秒
アイドル	ハーフウェイク	非アクティブタイマー後に自動、デフォルトは 2 分 スタンバイボタンはデフォルトのスタンバイレベルをトリガーします (セクション 4)	< 1 秒
ハーフウェイク	ディスプレイオフ	非アクティブタイマー後に自動、デフォルトは 8 分 2 分 Board Series。	< 1 秒
ディスプレイオフ	ネットワーク化	非アクティブタイマー後に自動、モーション検出なし、デフォルトは 2 分	3 秒

セクション 3 | ウェイクアップの遷移。

送信元	宛先	Trigger	(おおよその) トランジション時間
ネットワーク化	ハーフウェイク 進行中のミーティングの場合 : [アイドル (Idle)]へ	動作検出 アプリのペアリング	3 秒
ネットワーク化	ディスプレイオフ	Bluetooth ストリーミング	3 秒
ネットワーク化	アクティブ	タッチスクリーン (Desk および Desk mini) Touch Room Navigator または Touch 10 通話の着信 スタンバイボタン 予定されている会議 スタイラスの取り外し	3 秒
ディスプレイオフ	ハーフウェイク 進行中のミーティングの場合 : [アイドル (Idle)]へ	動作検出 アプリのペアリング	< 1 秒
ディスプレイオフ	アイドル	タッチ スクリーン Touch Room Navigator または Touch 10 通話の着信 スタンバイボタン 予定されている会議 スタイラスの取り外し	< 1 秒
ハーフウェイク	アイドル	タッチ スクリーン Touch Room Navigator または Touch 10 通話の着信 会議中のモーション検出 予定されている会議 スタイラスの取り外し アプリのペアリング	< 1 秒
アイドル	コール中	コールイベントに入る	

注：

- モーション検出は、デバイスに応じて、超音波またはレーダーとなります。
- タッチスクリーントリガーは、内蔵画面を備えた製品のみを指します
- アクティブとは、[アイドル (Idle)]または[通話中 (In Call)]のいずれかを指します。

セクション 4 | Cisco デバイスの消費電力測定

デバイスの電源状態	通話中	アイドル	ハーフウェイク	デフォルトのスタンバイレベル		SW バージョンでテスト済み
Desk	33	28	27	7	(ネットワークスタンバイ)	RoomOS 10.21.0
Room Bar	15	9	9	7	(ネットワークスタンバイ)	RoomOS 11.1.0
Desk Mini	17	12	12	7	(ネットワークスタンバイ)	RoomOS 10.21.0
Room Bar Pro	25	17	16	13	(ネットワークスタンバイ)	RoomOS 11.5.0.7
Board Pro 55 G2	137	127	126	9	(ネットワークスタンバイ)	RoomOS 11.16.1
Board Pro 75 G2	205	201	184	9	(ネットワークスタンバイ)	RoomOS 11.16.1
Codec EQ	18	18	17	15	(ディスプレイオフ)	RoomOS 11.1.0
Desk Pro	53	50	48	18	(ディスプレイオフ)	RoomOS 10.21.0
Quad Camera	44	44	44	32	(ディスプレイオフ)	RoomOS 10.20.0
Room Navigator	8	8	8	6	(ディスプレイオフ)	RoomOS 10.21.0
Codec Pro	38	37	37	33	(ディスプレイオフ)	RoomOS 11.1.0
EQX Audio	11	なし	なし	10		RoomOS 11.5.2.4
電源コンセントで測定 (ワット単位)。最終更新日：2024 年 5 月						

セクション 4.1 | EOL シスコデバイス消費電力測定

デバイスの電源状態	通話中	アイドル	ハーフウェイク	デフォルトのスタンバイレベル		SW バージョンでテスト済み
Board Pro 55	137	127	126	7	(ネットワークスタンバイ)	RoomOS 11.16.1
Board Pro 75	205	201	184	7	(ネットワークスタンバイ)	RoomOS 11.16.1
Room Kit Mini	15	9	9	7	(ディスプレイオフ)	RoomOS 10.20.0
Codec Plus	19	18	18	15	(ディスプレイオフ)	RoomOS 11.1.0
Room Kit	23	19	19	17	(ディスプレイオフ)	RoomOS 10.20.0
Board 55S	141	139	137	31	(ディスプレイオフ)	RoomOS 10.21.0
Board 70S	157	157	154	27	(ディスプレイオフ)	RoomOS 10.19.0
Board 85S	287	285	284	32	(ディスプレイオフ)	RoomOS 10.21.0
Room 55	109	106	93	33	(ディスプレイオフ)	RoomOS 10.21.0
DX80	25	26	24	10	(ディスプレイオフ)	RoomOS 9.15.15
Desk Hub	8	8	8	6	(ネットワークスタンバイ)	RoomOS 10.21.0
電源コンセントで測定（ワット単位）。最終更新日：2023 年 12 月 12 日						

セクション 4.2 | テスト環境の構成

デバイスの電源状態	HDMI 出力	外部マイク	カメラ	統合された画面の明るさ	ナビゲータ (Navigator)
Codec Plus、 Codec Pro、 Codec EQ	画面 x 1	テーブルマイク x 1	Quad Camera	-	リモートでペアリング済み
Bar、Bar Pro、Kit、 Kit mini	画面 x 1	-	内部	-	リモートでペアリング済み
DX80、Desk、Desk Mini、Desk Pro、Board、Board Pro	-	-	内部	80%	未接続
Room 55	-	テーブルマイク x 1	内部	80%	リモートでペアリング済み
Desk Hub	画面 x 1	-	-	80%	-
Quad Camera	-	-	内部	-	-

消費電力に関する注意事項

- Room Navigator すべての測定済みデバイスでリモートでペアリングされているため、消費電力は、測定に反映されません。
- 外部モニターの消費電力は測定値に含まれていません。
- インタラクティブコンテンツは、タッチスクリーンが統合されているデバイスでのみ利用可能です。
- デフォルトのスタンバイレベルは、ソフトウェアのバージョンによって異なります。
- ネットワークスタンバイは、すべての製品で使用できるわけではありません。
- [アイドル (Idle)]、[通話中 (In Call)]、[ハーフウェイク (Halfwake)]、[デフォルト (Default)] のスタンバイは、消費電力の最も代表的なものを見なされるため、これらのみが測定されます。
- [通話中 (In Call)] は、Webex での 1 対 1 のクラウド 通話、仮想背景またはノイズ除去なしを前提として計測されます。
- RoomOS リリースのバリエーションは消費電力に影響する場合があります (上記の表を参照)
- EQX Audio : 76 dB SPL (-1/+2 dB) の音量で測定 (EN 50564 準拠) 。
- すべての測定は、ホワイトボード、プレゼンテーション、Web アプリケーションなどのバックグラウンドで実行されているアプリケーションがないことを前提としています。

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved. Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。シスコの商標の一覧は、http://www.cisco.com/web/JP/trademark_statement.html でご確認いただけます。Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. 「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。 (1110R) 。